第3次印西市ごみ減量計画の施策の進捗について

アクション1 ごみの発生抑制

事業名		令和4年度実施結果(未確定のものはR5.2.28時点)	令和5年度活動目標	
	①食品ロスの啓発	 ・広報紙、市ホームページ等による情報提供(施策3-1①) ・ごみ減量化等説明会の実施(施策2-1②) ・ごみ減量啓発映像による啓発(施策3-1②) ・商工会を通じて事業者宛に食品ロス協力店についてのリーフレットを配布(施策1-1③) 	 ・広報紙、市ホームページ等による情報提供(施策3-1①) ・ごみ減量化等説明会の実施(施策2-1②) ・ごみ減量啓発映像による啓発(施策3-1②) 	
1-1 食品ロスの削減	②フードドライブ事業への 協力	 ・いんざい環境フェスタ(施策3-2③)で、印西市社会福祉協議会ブースにフードドライブの窓口を設置 ・食品ロス削減月間にクリーン推進課に、また、市防災訓練時にフードドライブの臨時受付窓口を設置 ・市ホームページ等(施策3-1①)により、フードバンクちばが実施するフードドライブ及び生活クラブ木刈デポーについて周知 	 ・印西市社会福祉協議会と協力し、フードドライブの啓発・回収 ・市ホームページ等(施策3-1①)により、フードバンクちばが実施するフードドライブについて周知 	
	③ (仮) 食品ロス削減協力店 登録制度の検討	 ・食品ロス削減協力店登録制度の登録店舗は11店舗(拡大中) ・商工会を通じて事業者宛に食品ロス協力店についてのリーフレットを配布 (780事業者) ・食品ロス削減協力店ののぼり旗を作成し、登録店舗に配布 ・食品ロス削減協力店「募集中」ののぼり旗を作成し、市施設等に設置(本庁舎3か所、施設8か所) 	・食品ロス削減協力店登録制度を周知。目標登録店舗は20店舗(総数) ・食品ロス削減協力店登録店「募集中」ののぼり旗の設置箇所を増加(目標 9か所増)	
1-2 生ごみの減量	①生ごみの水切りの啓発	 ・広報紙、市ホームページ等による情報提供(施策3-1①) ・ごみ減量化等説明会の実施(施策2-1②) ・いんざい環境フェスタ(施策3-2③)で、生ごみしぼり器を配布し、啓発(約250個) 	 ・広報紙、市ホームページ等による情報提供(施策3-1①) ・ごみ減量化等説明会の実施(施策2-1②) ・各所イベント等(施策3-2③)で生ごみ水切りについて啓発 ・のぼり旗の設置により啓発 	
	②生ごみ処理容器等購入補 助制度の継続	 ・補助実績:生ごみ処理機85世帯(85基)、生ごみ処理容器(コンポスト等)8 世帯(9基)(予算執行率99.9%) ・利用者アンケートを実施(令和3年度申請者117世帯)、3月に結果をホームページで公開 	・補助予定数:生ごみ処理機107基、生ごみ処理容器(コンポスト等)19基 ・処理容器等導入後の利用状況を確認する利用者アンケートの実施 ・利用者の声を取り入れた広報の実施(令和4年度アンケートより)	
1-3 剪定枝の減量	①剪定枝粉砕機貸出の啓発 ②(仮)剪定枝粉砕機購入補 助制度の検討	・電気式剪定枝粉砕機の貸出 4件、エンジン式剪定枝粉砕機の貸出 7件 ・生ごみ処理容器等購入補助制度に組み込む形での剪定枝粉砕機購入補助制度の導入	・剪定枝粉砕機の貸出予定数 15件 ・購入補助制度を開始する(補助予定数 4件)	

事業名		令和4年度実施結果(未確定のものは R5.2.28 時点)	令和5年度活動目標	
1-4 事業系ごみの減 量	①減量計画書の活用(訪問、 指導)	・多量排出事業者 (対象99事業者) から事業系一般廃棄物減量化計画書を受領	・多量排出事業者(対象99事業者)から事業系一般廃棄物減量化計画書を受領	
		・多量排出事業者にパンフレットを送付	・多量排出事業者に説明会を実施	
		・多量排出事業者への訪問指導を実施(10事業者)	・多量排出事業者への訪問指導を実施(20事業者)	
	②(仮)ごみ減量事業所の登録制度の検討	・事業系廃棄物の現状等を踏まえ、対象となる事業所や登録条件等を検討	・ごみ減量事業所登録制度の実施要項を作成	
	③事業系食品廃棄物の削減 の促進	・食品ロス削減協力店登録制度(施策1-1③)の促進 ・多量排出事業者への訪問指導(施策1-4①)の際に食品廃棄物の削減を 啓発	・食品ロス削減協力店登録制度(施策1-1③)の促進 ・事業者への周知や多量排出事業者への訪問指導(施策1-4①)を実施	
1-5	①ごみの有料化の検討	・印西地区ごみ処理基本計画の検討において、有料化についても検討を実施	・担当者会議(印西市、白井市、栄町及び印西クリーンセンター)において検 討を実施	
ごみ処理手数料	②事業系ごみ処理手数料の 適正化の検討	・印西地区ごみ処理基本計画の検討において、事業系ごみ処理手数料について も検討を実施	・印西クリーンセンターで検討	

アクション2 ごみの分別・リユース・リサイクル2

事業名		令和4年度実施結果(未確定のものは R5.2.28 時点)	令和5年度活動目標	
	①資源の分別の徹底(意識 啓発)	・広報紙、市ホームページ等による情報提供(施策3-1①)	・広報紙、市ホームページ等による情報提供(施策3-1①)	
		・ごみ減量化等説明会の実施(施策2-1②)	・ごみ減量化等説明会の実施(施策2-1②)	
		・ごみ減量啓発映像による啓発(施策3-1②)	・ごみ減量啓発映像による啓発(施策3-1②)	
2 _ 1		・クリーンアドバイザーを講師としたごみ減量化等説明会の実施(8回開催、		
2-1 資源の分別		216名参加)		
貝伽の刀削	②ごみ減量化等説明会の充	・令和4年5月25日に町内会自治会連合会総会(62団体)において、説明会の	・ごみ減量化等説明会の実施(10回)	
	実	案内を実施	・町内会や自治会に対して説明会の案内文を送付	
		・令和4年10月に新規の町内会や自治会(2団体)に、12月に新設マンション		
		の管理会社に対して説明会の案内文を送付		
	①有価物集団回収奨励金交	・回収量 886, 195kg、交付団体数 95団体(第1期~第2期)	・回収目標量 1,750,000kg、交付団体目標数 100団体	
	付事業の継続	・参加団体が減少傾向にある	・新規設立の町内会等へ有価物集団回収への参加を呼びかけ	
2 - 2	②資源物店頭回収店の活用	・店頭回収店の一覧を市ホームページに公開(12店舗、募集中)	・店頭回収店の一覧を市ホームページに公開	
資源回収	③資源物として新たに回収	・制日プラフチ、カの次海ルについて「集代士町「印画カリ」ンセンカ、しか	・制日プラフチ、カの次海ルの宇佐に白けて 株代古町 印画カリ・ハ・センカ	
	できる品目についての検	・製品プラスチックの資源化について、構成市町、印西クリーンセンターと継続して検討(2回)	・製品プラスチックの資源化の実施に向けて、構成市町、印西クリーンセンタ ーと共に取り組む	
	討	形にして19月11(2回)	一と共に取り組む	

事業名		令和4年度実施結果(未確定のものはR5.2.28 時点)				時点)	令和5年度活動目標	
2-3 リユース	①リユース事業の継続	・子ども服リユース事業「おさがりマルシェ」を実施						
		日付	来場者	配布点数	配布重量	1人あたり		
		5/15	74人	1,709点	220. 6kg	23点	フルチョル・フェットを表している。 フルチ (1回)	
		10/22	81人	2,028点	244. 9kg	25点	・子ども服リユース事業「おさがりマルシェ」を実施(1回)	
		※衣服の検品や陳列でボランティア延べ6名(クリーンアドバイザー・いち				アドバイザー・い		
		ごハウス) にご協力いただきました						
		・品物を譲りたい人、探している人をマッチングさせる「リサイクル情報広場」				サイクル情報広場	・「リサイクル情報広場」を実施	
	②粗大ごみの再使用の促進	を実施(申請29件、成立 9 件(R5. 2. 28時点))					・ 「リリイラル情報広場」を実施・ 広報紙、市ホームページ等(施策3-1①)で、印西クリーンセンターでの	
		・広報紙、市ホームページ等(施策3-1①)で、印西クリーンセンターでの				ーンセンターで	・広報紙、用ホームペーン等(施泉3-1①)で、日西クリーンピンターでの 粗大ごみの再生品販売について周知、その他周知方法も検討	
		粗大ごみの再生品販売について周知						

アクション3 情報発信・教育

事業名		令和4年度実施結果 (未確定のものは R5.2.28 時点)		令和5年度活動目標	
		・広報紙掲載		• 広報紙掲載	
		「ブンベツくん」シリーズ(毎月15日号)、	その他随時	「ブンベツくん」シリーズ(毎月15日号)、	その他随時
		・食品ロス (施策1-1①)	3回	・食品ロス(施策1-1①)	3回
		・生ごみの水切り (施策1-2①)	4回	生ごみの水切り (施策1-2①)	4回
		・資源物の分別 (施策 2 - 1 ①)	9回	・資源物の分別(施策 2 — 1 ①)	9回
		・おさがりマルシェ (施策2-3①)	2回	・おさがりマルシェ (施策 2 – 3 ①)	1回
3 - 1	①広報紙、ホームページ等	・粗大ごみ再生品販売 (施策2-3②)	1回	・粗大ごみ再生品販売 (施策2-3②)	1回
情報発信	による提供	・リサイクル施設見学会(施策3-2①)	2回	リサイクル施設見学会(施策3-2①)) 2回
		・環境フェスタ (施策 3 - 2 ③)	1回	・環境フェスタ(施策 3 — 2 ③)	1回
		※記事の内容が重複するものはそれぞれに計上		※記事の内容が重複するものはそれぞれに計上	
		各月の原単位と前年同月比(毎月15日号)		各月の原単位と前年同月比(毎月15日号)	
		リサイクル情報広場(施策2-3②)(毎月15日号)		リサイクル情報広場(施策2-3②)(毎月15日号)	
		・市ホームページ、Twitter、ごみ分別アプリ	「さんあ~る」の通知機能等で	・市ホームページ、Twitter、ごみ分別アプリ	J「さんあ~る」の通知機能等で
		の情報提供		の情報提供	

事業名		令和4年度実施結果(未確定のものは R5.2.28 時点)	令和5年度活動目標	
	②ごみ減量映像による視覚 的広報	 ・ごみの減量に関する映像を作成、市ホームページ、YouTubeで公開 1. 考えてみよう!生ごみのこと(H30年度作成、542回再生) 2. ごみ減量のために3R「みんなができること」(H30年度作成、3,511回再生) 3. ごみを減らして資源を大切に使おう・キーワードは3R(R元年度作成16,911回再生) 4. ごみの中には資源がいっぱい ごみの減量にはまず分別(R2年度作成、312回再生) 5. 食べられるのに捨てられる『食品ロス』を減らそう(R3年度作成、278回再生) 6. オンラインごみ処理・リサイクル施設見学会(R4年度作成、197回再生)※再生回数はR5.3.7時点の累計 ・令和5年2月に実施したごみ減量化等説明会(施策2-1②)で「オンラインごみ処理・リサイクル施設見学会」の映像を放映(参加人数88人) 	・公開中の動画6本は、継続して公開 ・新規でごみの減量に関する映像を作成し、市ホームページ、YouTubeで公開 (1本、10分程度)	
	③廃棄物減量等推進員制度 の継続	・クリーンアドバイザー(専門的知識をもって、説明会の講師等の活動を行う者、9名)・クリーンパートナー(それぞれの地域でのごみ分別の啓発等の活動を行う者、103名)	・クリーンアドバイザー (20人) ・クリーンパートナー (150人)	
3-2 環境教育	①ごみ処理施設や資源化施 設等見学による学習機会 の提供	・令和4年7月にクリーンパートナー及び親子向けのごみ処理・リサイクル施設見学会を実施。(クリーンパートナー向け14名参加・親子向け9組22名参加) ・令和5年2月に市民向けのごみ処理・リサイクル施設見学会を実施(18名参加)	・クリーンパートナー向け、親子向け、市民向けのごみ処理・リサイクル施設 見学会を実施(各1回)	
	②児童・生徒向けの学習機 会の提供	 ・小中学校に向け、クリーンアドバイザーを講師としたごみの分別についての 説明会を実施(1校6クラス、182人参加、終了後にクリアファイルを配布) ・令和4年4月に小学4年生にごみ分別意識の向上を図るとともに、分別ルー ルの理解を目的とし、自由帳、下敷きを配布(1,234冊) 	 ・小中学校に向け、ごみ減量化等説明会(施策2-1②)を実施(案内状の送付1回予定) ・学校行事で行っているクリーンセンター見学時に、ごみ減量化等説明会(施策2-1②)を合わせて実施できるよう印西クリーンセンター及び教育委員会と協議 ・生徒向けタブレットに「さんあ~る」(施策3-1①)をインストールするよう教育委員会と協議 ・小学4年生にごみ分別意識の向上を図るとともに、分別ルールの理解を目的とし、啓発物資を配布 	
	③環境啓発イベント等によ る学習機会の提供	 ・令和4年6月4日に環境フェスタを開催 場所 イオン千葉ニュータウン コスモス広場 参加団体数 14団体 来場者数 935人 (スタンプラリー配布数より) 新規参加 印西市社会福祉協議会 (フードドライブ受付) 	・環境フェスタを開催予定・産業まつり、公民館まつり等に参加し、啓発活動を実施	